

CE ソフトウェアと Android ベースの ソフトウェアの 変換

CE ソフトウェアへの DX デバイスの移行

Cisco DX70

Cisco DX80



CE8.2

2016 年 10 月

Cisco DX70
Cisco DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

目次

- はじめに..... 3
 - DX でのコラボレーション エンドポイント ソフトウェア..... 3
 - DX 上のコラボレーション エンドポイント ソフトウェア:Android から CE への変換ロード..... 3
 - ソフトウェア リリース ノート..... 3
 - ソフトウェアのダウンロード..... 3
 - テクニカル サポート..... 3
 - Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェアへの移行パス..... 4
 - CE ソフトウェアから Android ベースのソフトウェアへの変換..... 4
 - Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェアへ変換するときに必要なファイル..... 5
 - CE ソフトウェアから Android ベースのソフトウェアへ変換するときに必要なファイル..... 5
- CE ソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの移行..... 6
 - Cisco UCM の準備..... 6
 - 最初の CE ソフトウェア イメージのインストール..... 6
 - DX デバイスのアップグレードの確認..... 7
 - Cisco UCM での DX デバイスの新規登録..... 8
 - MigrationDX を使用した Cisco UCM での DX デバイスの新規登録..... 8
 - DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行..... 9
- Cisco UCM なしでの CE ソフトウェアへの DX デバイスの移行..... 10
 - Cloud Upgrader ツールによる CE ソフトウェアへの DX デバイスの移行..... 10
 - DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行..... 11
- Android ベースのソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの変換 12
 - Android ベースのソフトウェアのアップロードとインストール..... 12
 - Cisco UCM からのソフトウェアのインストール(推奨)..... 12
 - DX デバイスの Web インターフェイスからのソフトウェアのインストール(オプション)..... 13
 - DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行..... 13
 - Cisco UCM での DX デバイスの新規登録..... 14
 - MigrationDX を使用した Cisco UCM での DX デバイスの新規登録..... 15
- Cisco UCM なしでの Android ベースのソフトウェアへの DX デバイスの変換..... 16
 - DX デバイスの Web インターフェイスからのソフトウェアのインストール..... 16
 - DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行..... 16

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ
DX70 および DX80
D15364.05
コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

DX でのコラボレーション エンドポイント ソフトウェア

Cisco DX70 および Cisco DX80 は元々 Android ベースのソフトウェアと一緒に販売されました。

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン 8.2.0 (CE8.2.0) から、すべての DX70 および DX80 ユニットがコラボレーション エンドポイント (CE) ソフトウェアを実行できます。これは、Cisco TelePresence SX および MX シリーズで動作するものと同じソフトウェアです。

次のページのフローチャートを確認し、Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェアにデバイスを移行するかどうかを調べます。

なお、Cisco DX650 は CE ソフトウェアでサポートされておらず、今後のサポート予定もありません。

CE ソフトウェアを搭載した DX デバイスは、CE8.2.0 の次の機能と製品をサポートしません。

- ワイヤレス ネットワーク (Wi-Fi)
- Bluetooth ヘッドセット
- サードパーティ製アプリケーションのインストール
- キーボード コントロール、キーボードおよびマウスのリダイレクト
- ボイスメール、エクステンション モビリティ、転送、コール転送、共有回線

詳細については、ソフトウェア リリース ノートを参照してください。

本書では、次のように用語を定義します。

- Android ベースのソフトウェアは、*Android* ベースのソフトウェアバージョン *x.y.m.n* と呼ぶ
- コラボレーション エンドポイント ソフトウェアは *CE software version x.y.m* または *CEx.y.m* と呼ぶ

DX 上のコラボレーション エンドポイント ソフトウェア: Android から CE への変換ロード

Android から CE への変換ロードは、次に示す Cisco UCM デバイス パッケージごとに異なります。

- CUCM 11.5: cmterm-devicepack11.5.1.11001-2.cop.sgn
- CUCM 11.0.1: cmterm-devicepack11.0.1.22049-2.cop.sgn
- CUCM 10.5.2: cmterm-devicepack10.5.2.14076-1.cop.sgn
- CUCM 9.1.2: cmterm-devicepack9.1.2.16137-1.cop.sgn

ソフトウェア リリース ノート

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン 8.x のソフトウェア リリース ノート

<http://www.cisco.com/c/dam/en/us/td/docs/telepresence/endpoint/software/ce8/release-notes/ce-software-release-notes-ce8.pdf>

ソフトウェアのダウンロード

Cisco ログイン情報が必要になります。

コラボレーション エンドポイント (CE) ソフトウェアのダウンロード:

<http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

[コラボレーション エンドポイント (Collaboration Endpoints)] > [コラボレーション デスク エンドポイント (Collaboration Desk Endpoints)] > [DX シリーズ (DX Series)] に移動します

Cisco Unified Communications Manager (Cisco UCM) のソフトウェア ダウン

ロード: <http://www.cisco.com/cisco/software/navigator.html>

[Unified Communications] > [コール制御 (Call Control)] >

[Cisco Unified Communications Manager (CallManager)] に移動します

テクニカル サポート

テクニカル サポートをご希望の場合、Cisco Technical Assistance Center (TAC) でケースを開いてください。

Cisco Worldwide Support の連絡先: <http://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html>

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

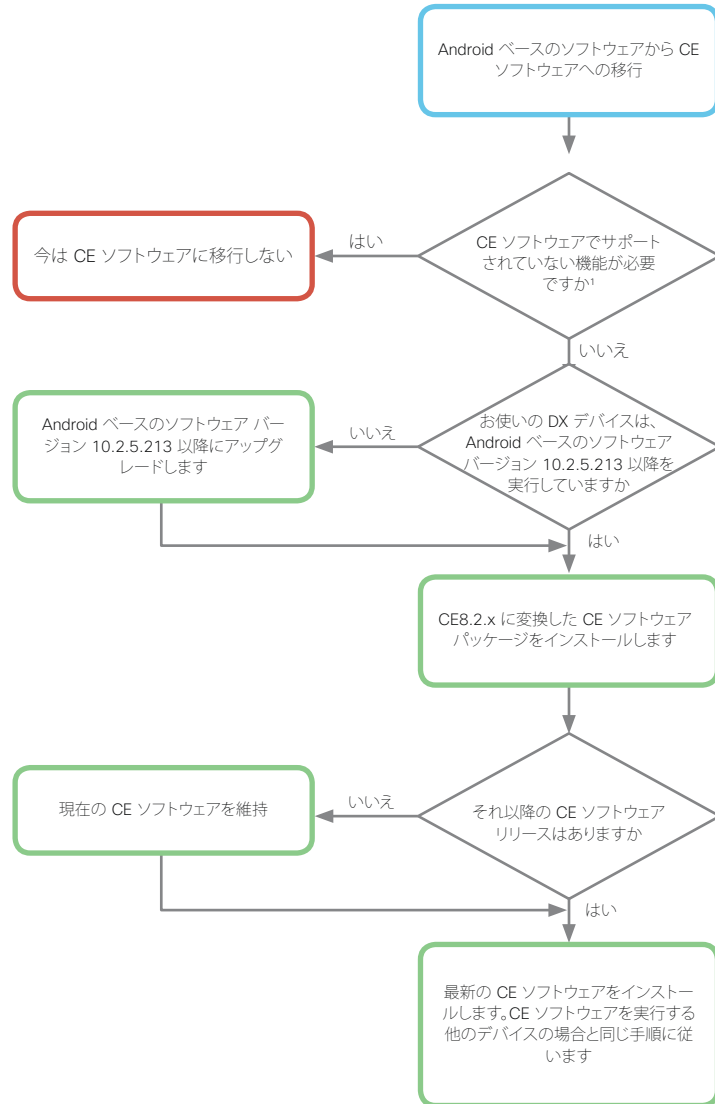
D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

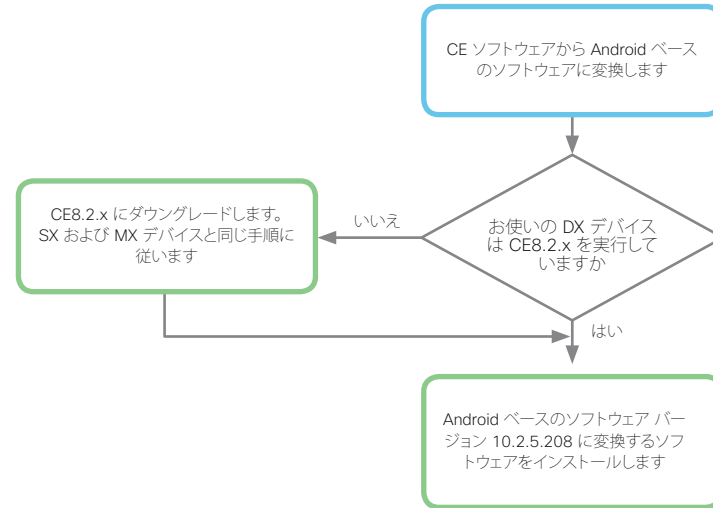
2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェア への移行パス



CE ソフトウェアから Android ベースのソフトウェア への変換



¹ DX デバイスの CE ソフトウェアは CE8.2.0 の次の機能をサポートしていません (概要については、ソフトウェア リリース ノートを参照してください) :

- ワイヤレス ネットワーク (Wi-Fi)
- Bluetooth ヘッドセット
- サードパーティ製アプリケーションのインストール
- キーボード コントロール、キーボードおよびマウスのリダイレクト
- ボイスメール、エクステンション モビリティ、転送、コール転送、共有回線

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ
DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイントソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェアへ変換するときに必要なファイル

	ファイル名	説明
デバイス タイプの定義を含む COP ファイル	cmterm-devicepack9.1.2.16137-1.cop.sgn	Cisco UCM のデバイス パッケージ ドキュメントを参照してください
	cmterm-devicepack10.5.2.14076-1.cop.sgn	
	cmterm-devicepack11.0.1.22049-2.cop.sgn	
	cmterm-devicepack11.5.1.11001-2.cop.sgn	
COP ファイル:Android から CE へ変換	cmterm-synergy-ce8_2_1_no_defaults.cop.sgn	
電話ロード名 DX70 (CE)	sipdx70.ce821.rel.loads	COP ファイルに組み込み
電話ロード名 DX80 (CE)	sipdx80.ce821.rel.loads	COP ファイルに組み込み

CE ソフトウェアから Android ベースのソフトウェアへ変換するときに必要なファイル

	ファイル名	説明
COP ファイル:DX70 を CE から Android へ変換	cmterm-dx70-ce820-213-rel-no-defaults.cop.sgn	
電話ロード名 DX70 (Android)	dx70.ce8.2.0-syn213.rel.pkg	COP ファイルに組み込み
デバイスの Web インターフェイスを介したインストールのための DX70 Android ベースのソフトウェア	dx70.ce8.2.0-syn213.rel.pkg	COP ファイルに組み込み
COP ファイル:DX80 を CE から Android へ変換	cmterm-dx80-ce820-213-rel-no-defaults.cop.sgn	
電話ロード名 DX80 (Android)	dx80.ce8.2.0-syn213.rel.pkg	COP ファイルに組み込み
デバイスの Web インターフェイスを介したインストールのための DX80 Android ベースのソフトウェア	dx80.ce8.2.0-syn213.rel.pkg	COP ファイルに組み込み

Cisco UCM のデバイス パッケージ

Cisco UCM のバージョンに基づいてデバイス パッケージを選択します。

デバイス パッケージは、Cisco Unified Communications Manager のソフトウェア ダウンロード ページから入手できます。Cisco ログイン情報が必要になります。

ユーザ マニュアルとソフトウェアのダウンロードはシスコの Web サイトから利用できます。

<http://www.cisco.com/c/en/us/support/unified-communications/unified-communications-manager-callmanager/tsd-products-support-series-home.html>

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

CE ソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの移行

この章では、DX デバイスが Cisco UCM に登録されているときに、このデバイスを CE ソフトウェアに移行する方法について説明します。

Cisco UCM version 8.6.2 以降が必要です。

Cisco UCM の準備

次の手順を実行し、Cisco UCM インフラストラクチャが DX デバイスの CE ソフトウェアへの移行準備ができていることを確認します。

- DX デバイス (Android ベースのソフトウェアを搭載した) が Cisco UCM (デバイス タイプ Cisco DX70 または Cisco DX80) に登録されていない場合、通常の手順に従って、Cisco UCM にこのデバイスを登録します。



この時点では DX デバイスの CE バージョンは登録しないでください。最初に CE ソフトウェアを DX デバイスにインストールする必要があります。次の項を参照してください。

- DX デバイスが **Android ベースのソフトウェア バージョン 10.2.5.213 以降** を実行していることを確認します。そうでない場合、通常の手順に従ってデバイスをアップグレードします。ソフトウェアのバージョンは、サイドバーで確認してください。

- Cisco UCM が実行中のバージョンに基づいて、Cisco UCM のデバイス パッケージを更新します。インストールの詳細については、Cisco UCM のドキュメンテーションを参照してください。

デバイス パックが更新されたら、デバイス タイプ Cisco TelePresence DX70 および Cisco TelePresence DX80 を追加できます。これらのデバイス タイプは CE ソフトウェアを実行する DX70 および DX80 デバイス用に予約されています。

クラスタ内に複数の Cisco UCM がある場合、この COP ファイルは各 Cisco UCM にインストールする必要があり、すべての Cisco UCM を再起動する必要があります。

- この COP ファイル `cmterm-synergy-ce8_2_1_no_defaults.cop.sgn` を Cisco UCM にインストールして TFTP サービスを再起動します。

このファイルには、DX70 および DX80 デバイスを Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェアに変換するソフトウェアが含まれます。

注: COP ファイルは、Cisco UCM のデバイス デフォルトを事前設定しないため、エンドポイントは自動的にアップグレードされます。

最初の CE ソフトウェア イメージのインストール

ブラウザを開き、Cisco Unified Communications Manager (Cisco UCM) のホスト名または IP アドレスを入力します。インストールされているアプリケーションのリストから [Cisco Unified Communications Manager] を選択します。

- [ナビゲーション (Navigation)] ドロップダウン リストで [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CM Administration)] (デフォルト) を選択してから、**[検索 (Go)]** を押します。
- ユーザ名およびパスワードを入力し、**[ログイン (Login)]** をクリックします。
- [デバイス (Device)] > [電話 (Phone)]** の順に移動します。
- 検索条件を入力し、Cisco UCM の登録デバイスのリストでデバイスを検索します。

- デバイス名をクリックして、**[電話の設定 (Phone Configuration)]** ページを開きます。

デバイス タイプは Cisco DX70 または Cisco DX80 であり、DX の Android ベースのソフトウェア バージョン (アクティブ ロード ID) は 10.2.5.213 以降である必要があります。

- [電話ロード名 (Phone Load Name)] 入力フィールドに CE ソフトウェア パッケージの名前を入力します。

DX70 には `sipdx70.ce821.rel.loads` 以降、DX80 では `sipdx80.ce821.rel.loads` 以降のソフトウェア パッケージが必要です。これらの名前がどのように設定されるかについては、サイドバーを参照してください。

- [**保存 (Save)**]、[**設定の適用 (Apply Config)**] の順番にクリックします。ここで初めて、DX デバイスが CE ソフトウェアにアップグレードします。

これには約 10 ~ 15 分かかります (設定に応じて)。

[電話の設定 (Phone Configuration)] ページの上部で [リアルタイムのデバイス ステータス (Real-time Device Status)] を確認できます。

リアルタイムのデバイス ステータス

登録:	Cisco Unified Communication Manager に登録済み
IPv4 Address:	192.168.1.128
IPv6 Address:	None
アクティブ ロード ID:	sipdx80.10-2-5-207
非アクティブ ロード ID:	sipdx80.10-2-2-23
ダウンロード ステータス:	アップグレード中
要求されたロード ID:	sipdx80.ce821.rel.loads



新しいソフトウェアをインストールしたときに DX デバイスに表示されるウェルカム画面では、**[開始 (Get started)]** をタップしないでください。次の手順を参照してください。

電話ロード名

CE ソフトウェア パッケージの名前は次のように構築されます。

sipdx80.ce821.rel.loads

デバイス タイプ (Device Type)
CE ソフトウェア バージョン

デバイス タイプ: dx70 または dx80

ソフトウェア バージョン: CE 821 は CE8.2.1 を意味する

ソフトウェア バージョンの確認方法

- Cisco UCM の DX デバイスの [電話の設定 (Phone Configuration)] ページの上部で、リアルタイムのデバイス ステータスを調べます。
- [アクティブ ロード ID (Active Load ID)] を確認します。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

CE ソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの移行 (2/4 ページ)

DX デバイスのアップグレードの確認

DX デバイ스에物理的にアクセスできない場合、このセクションを省略できません。次のセクションに進む前に、デバイスのアップグレードに十分な時間を確保してください。

- DX デバイスの画面に [Communications Manager のアップグレード (Communications Manager Upgrade)] メッセージが表示されます。

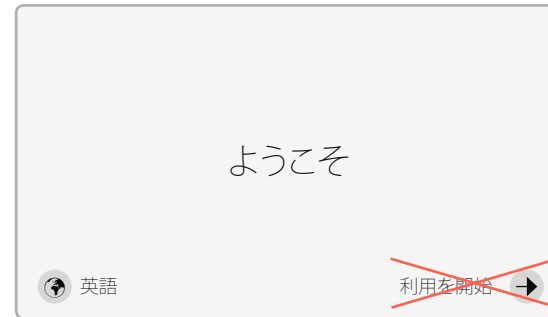
[再起動 (Restart)] をタップするか、DX デバイスが自動的に再起動するまで待機します。




- この段階では DX デバイスで何の操作もしないでください。

DX デバイスがアップグレードし、2 回再起動します。

ウェルカム画面では [開始 (Get started)] をタップしないでください。最初に Cisco UCM で DX デバイスを登録する必要があります。次の手順を参照してください。



 [開始 (Get started)] をタップしないでください。

CE ソフトウェアへの複数の DX デバイスの移行

Cisco UCM で新しいデバイスを手動で設定する方法については、左側の手順で説明します。多数のシステムに対応しなければならない場合、大変な作業になります。

対応するデバイスが 25 台以上ある場合、MigrationDX ツールを参照してください。

複数のデバイスを登録するプロセスを簡素化する方法を確認するには、Cisco UCM の [一括管理ツール (Bulk Admin Tool)] を参照してください。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

CE ソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの移行 (3/4 ページ)

Cisco UCM での DX デバイスの新規登録

1. Cisco UCM に戻り、[電話の設定 (Phone Configuration)] ページの上部で [リアルタイムのデバイス ステータス (Real-time Device Status)] を確認します。デバイス (Cisco DX70 または Cisco DX80) は [未登録 (Unregistered)] と表示されます。

リアルタイムのデバイス ステータス

登録:	未登録
IPv4 Address:	192.168.1.128
IPv4 Address:	None
アクティブ ロード ID:	sipdx80.10-2-5-207
非アクティブ ロード ID:	sipdx80.ce821.rel.loads
ダウンロード ステータス:	成功

これはデバイス (デバイス タイプ Cisco DX70 または Cisco DX80) の古い登録情報です。このデバイスを Cisco UCM から削除し、新しいデバイスおよびデバイス タイプ (Cisco TelePresence DX70 または Cisco TelePresence DX80) を作成する必要があります。

新しいデバイスを作成し、登録しやすくするために、既存のデバイスのいくつかのフィールド (MAC アドレスなど) をコピーすることができます。次の手順に進む前にこのようなコピーを取っておいてください。

2. [削除 (Delete)] をクリックして現在のデバイスを Cisco UCM から削除します。
3. [新規追加 (Add New)] をクリックして新しいデバイスを作成します。
4. Cisco TelePresence DX70 または Cisco TelePresence DX80 の [電話タイプ (Phone Type)] を選択し、CE ソフトウェアを実行する他のすべてのデバイスと同様に、Cisco UCM のすべての必須フィールドに入力します。

Cisco UCM に必要な詳細情報を入力し終えたら、[保存 (Save)] をクリックします。

物理 DX デバイスに戻って続行します。

MigrationDX を使用した Cisco UCM での DX デバイスの新規登録

Android ベースのソフトウェアを実行している Cisco DX70 および Cisco DX80 は、CE を実行しているときはデバイス タイプが異なります。これについては、右側のサイドバーを参照してください。

多数の DX デバイスの変換が必要な場合、この新規登録を手動で実施するのは厄介になることがあります。

そのため、シスコは、UnifiedFX を使用してこの目的のために作成された MigrationDX と呼ばれるソフトウェアを用意しています。

25 台を超えるデバイスを展開している場合、UCM での新規登録にはこのソフトウェアを使用することを推奨します。

このソフトウェアの購入とインストールの方法については、<http://www.unifiedfx.com/migrationdx> を参照してください。

無料ライセンスを入手するには、Cisco Technical Assistance Center (TAC) または販売担当者にお問い合わせください。

フィードバックやご質問も Cisco TAC までご報告ください。

Cisco UCM のデバイス タイプ

Cisco UCM では、デバイスが CE ソフトウェアを実行しているときのデバイス タイプは Cisco TelePresence DX70 および Cisco TelePresence DX80 です。

Android ベースのソフトウェアを実行しているときのデバイス タイプは Cisco DX70 および Cisco DX80 です。

Cisco Technical Assistance Center (TAC)

Cisco Worldwide Support の連絡先: <http://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html>

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

CE ソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの移行 (4/4 ページ)

DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行

- DX デバイスのウェルカム画面で **[開始 (Get started)]** をタップします。

ネットワークの DHCP サーバがオプション 150 に設定されている場合、DX デバイスは Cisco UCM に自動的に接続しますので、次の手順 2 と 3 はスキップできます。手順 4 に進みます。

- DHCP サーバがオプション 150 に設定されていない場合のみ適用:
[Cisco UCM] をタップします。

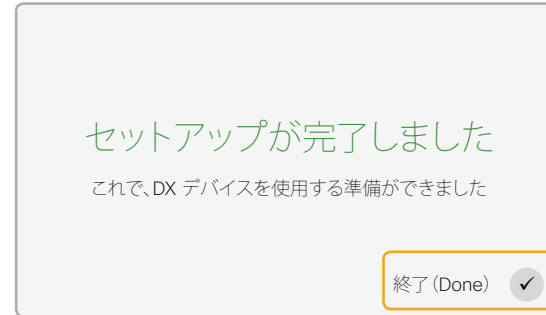
- DHCP サーバがオプション 150 に設定されていない場合のみ適用:
[サーバアドレス (Server address)] 入力フィールドに Cisco UCM サーバの IP アドレスまたはホスト名を入力し、**[適用 (Apply)]** をクリックします。



- [アクティベート (Activate)]** をタップして続行します。

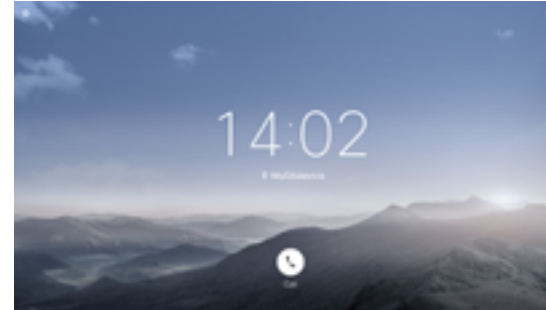


- [完了 (Done)]** をタップして設定を完了します。



これで DX デバイスが稼働し、CE ソフトウェアで実行されます。

Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェアに変更した最初の CE ソフトウェアは、使用可能な最新バージョンではない可能性があります。



Cisco UCM を自動的に最新の CE ソフトウェア バージョンにアップグレードするように設定している場合、デバイスの使用を開始する前に、Cisco UCM が最新の CE ソフトウェアをダウンロードしてインストールできるように十分な時間を確保しておくことをお勧めします。

Cisco UCM がバックグラウンドで新しいソフトウェア イメージをダウンロードしている間に DX デバイスの使用を開始すると、アップグレードが保留されます。デフォルトでは 6 時間保留されますが、Cisco UCM ごとの設定が異なる場合もあります。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイントソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Cisco UCM なしでの CE ソフトウェアへの DX デバイスの移行

この章では、ネットワーク インフラストラクチャに Cisco UCM がない場合に、DX デバイスを CE ソフトウェアに移行する方法について説明します。

この場合、Cisco DX70 または Cisco DX80 は Cloud Upgrader ツールを使用して CE ソフトウェアに移行できます。

注: DX デバイスは Cloud Upgrader にアクセスするためにインターネットにアクセスできる必要があります。

Cloud Upgrader ツールによる CE ソフトウェアへの DX デバイスの移行

1. DX デバイスの右上にある **[設定 (Settings)]** アイコンをクリックします。
2. **[設定 (Settings)]** アプリケーションを開き、**[その他 (More...)]** > **[TFTP サーバ (TFTP Server)]** に移動します。
3. Cloud Upgrader ツールの IP アドレスを入力します。
 - TFTP Server 1: upgrade.cisco.com または 128.107.1.157
 - プロンプトが表示されたら、信頼リスト ファイルを削除します。
 - TFTP サーバ 2: <leave blank>
 - プロンプトが表示されたら、信頼リスト ファイルを削除します。

4. DX デバイスが再起動し、アップグレード プロセスが開始されます。

DX デバイスがアップグレードされるまでお待ちください。ネットワーク接続により、10 分から 1 時間以上かかる場合があります。

デバイスは 2 回再起動します。

ツールは DX デバイスを CE ソフトウェア CE8.2.x にアップグレードします。

重要: Cloud Upgrader ツールを使用してインストールされた CE ソフトウェアは最新バージョンではない可能性があります。通常のソフトウェアアップグレード手順に従って、DX デバイスをアップグレードしてください。

CE ソフトウェアと Android ベースの
ソフトウェアの変換シスコ
DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェアバージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Cisco UCM なしでの CE ソフトウェアへの DX デバイスの移行 (ページ 2/2)

DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行

- DX デバイスのウェルカム画面で **[開始 (Get started)]** をタップします。

ネットワークの DHCP サーバがオプション 150 に設定されている場合、DX デバイスは Cisco UCM に自動的に接続しますので、次の手順 2 と 3 はスキップできます。手順 4 に進みます。

- DHCP サーバがオプション 150 に設定されていない場合のみ適用:
[Cisco UCM] をタップします。

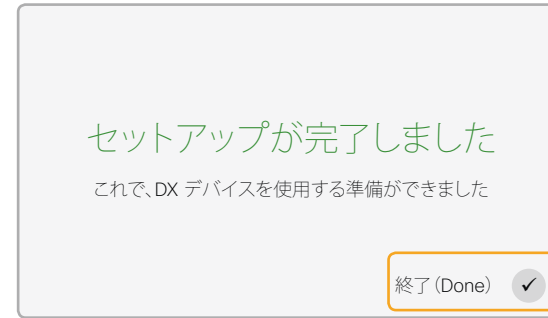
- DHCP サーバがオプション 150 に設定されていない場合のみ適用:
[サーバアドレス (Server address)] 入力フィールドに Cisco UCM サーバの IP アドレスまたはホスト名を入力し、**[適用 (Apply)]** をクリックします。



- [アクティベート (Activate)]** をタップして続行します。

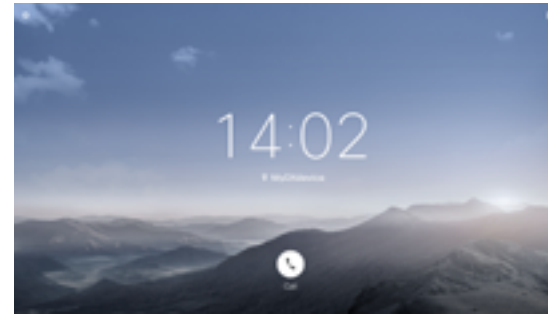


- [完了 (Done)]** をタップして設定を完了します。



これで DX デバイスが稼働し、CE ソフトウェアで実行されます。

Android ベースのソフトウェアから CE ソフトウェアに変更した最初の CE ソフトウェアは、使用可能な最新バージョンではない可能性があります。



Cisco UCM を自動的に最新の CE ソフトウェアバージョンにアップグレードするように設定している場合、デバイスの使用を開始する前に、Cisco UCM が最新の CE ソフトウェアをダウンロードしてインストールできるように十分な時間を確保しておくことをお勧めします。

Cisco UCM がバックグラウンドで新しいソフトウェア イメージをダウンロードしている間に DX デバイスの使用を開始すると、アップグレードが保留されます。デフォルトでは 6 時間保留されますが、Cisco UCM ごとに設定が異なる場合もあります。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ
DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイントソフトウェアバージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Android ベースのソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの変換

この章では、Cisco UCM に登録した DX デバイスを CE ソフトウェアから Android ベースのソフトウェアへ変換する方法について説明します。

Cisco UCM バージョン 9.1.2 以降と最近の開発パックが必要です。

Android ベースのソフトウェアのアップロードとインストール

Cisco UCM から Android ベースのソフトウェアをプッシュする (推奨) か、DX デバイスの Web インターフェイスから Android ベースのソフトウェアをインストールします (オプション)。

Cisco UCM からのソフトウェアのインストール (推奨)

前提条件:

- DX デバイスは **CE ソフトウェア バージョン 8.2.x** (たとえば *ce 8.2.0 Final d66bc59 2016-06-16*) を実行している必要があります。ソフトウェアのバージョンは、サイド バーで確認してください。
- DX デバイス ((CE ソフトウェアを搭載した) は Cisco UCM に登録されている必要があります (デバイス タイプ Cisco TelePresence DX70 または Cisco TelePresence DX80)。



この時点では DX デバイスの Android ベースのバージョンは登録しないでください。最初に Android ベースのソフトウェアを DX デバイスにインストールする必要があります。次の項を参照してください。

- CE 8.2.x ソフトウェアから Android ベースのソフトウェア バージョン 10.2.5.208、DX70 では **cmterm-dx70-ce820-213-rel-no-defaults.cop.sgn**、DX80 では **cmterm-dx80-ce820-213-rel-no-defaults.cop.sgn**、に変換するソフトウェアを搭載した *COP* ファイルが、Cisco UCM にインストールされている必要があります。

ブラウザを開き、Cisco Unified Communications Manager (Cisco UCM) のホスト名または IP アドレスを入力します。インストールされているアプリケーションのリストから [Cisco Unified Communications Manager] を選択します。

- [ナビゲーション (Navigation)] ドロップダウンで [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CMAAdministration)] を選択してから、[検索 (Go)] を押します。
- ユーザ名およびパスワードを入力し、[ログイン (Login)] をクリックします。
- [デバイス (Device)] > [電話 (Phone)] の順に移動します。
- 検索条件を入力し、Cisco UCM の登録デバイスのリストでデバイスを検索します。
- デバイス名をクリックして、[電話の設定 (Phone Configuration)] ページを開きます。
デバイス タイプは Cisco TelePresence DX70 または Cisco TelePresence DX80 です。

- [電話ロード名 (Phone Load Name)] 入力フィールドに Android ベースのソフトウェア パッケージの名前を入力します。

DX70 には **dx70.ce8.2.0-syn213.rel.pkg** 以降、DX80 では **dx80.ce8.2.0-syn213.rel.pkg** 以降のソフトウェア パッケージが必要です。

- [保存 (Save)]、[設定の適用 (Apply Config)] の順番にクリックします。
これで DX デバイスが Android ベースのソフトウェアにアップグレードします。

これには約 10 ~ 15 分かかります (設定に応じて)。

[電話の設定 (Phone Configuration)] ページの上部で [リアルタイムのデバイス ステータス (Real-time Device Status)] を確認できます。

リアルタイムのデバイス ステータス

登録:	Cisco Unified Communication Manager に登録済み
IPv4 Address:	192.168.1.128
IPv6 Address:	None
アクティブ ロード ID:	sipdx80.ce821.rel.loads
非アクティブ ロード ID:	
ダウンロード ステータス:	アップグレード中
要求されたロード ID:	dx80.ce8.2.0-syn213.rel.pkg

新しいソフトウェアへの変換後のデバイスは Cisco UCM に登録されています。Cisco UCM での DX デバイスの新規登録 (14 ページ) に進みます。

CE ソフトウェア バージョンの確認方法

DX デバイス上で次の手順を実行します。

- DX デバイスのホーム画面左上にある [設定 (Settings)] アイコン (歯車アイコン) をクリックします。
- [システム情報 (System Information)] をタップします。
- [ソフトウェア (Software)] セクションを確認すると、デバイスが実行されている CE ソフトウェア バージョンがわかります。

または、Cisco UCM 上で次の手順を実行します。

- DX デバイスの [電話の設定 (Phone Configuration)] ページの上部で、[リアルタイムのデバイス ステータス (Real-time Device Status)] を調べます。
- [アクティブ ロード ID (Active Load ID)] を確認します。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE 8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

DX デバイスの Web インターフェイスからのソフトウェアのインストール (オプション)

前提条件:

- DX デバイスは **CE ソフトウェア バージョン 8.2.x** (たとえば *ce 8.2.0 Final d66bc59 2016-06-16*) を実行している必要があります。ソフトウェアのバージョンは、サイドバーで確認してください。
- DX デバイスがネットワークに接続されている必要があります。つまり、Web インターフェイスに接続するための IP アドレスが必要です。

- Web ブラウザを開き、DX デバイスの IP アドレスをアドレスバーに入力します。ユーザ名とパスワードを使用してサインインします。
- [メンテナンス (Maintenance)] > [ソフトウェア アップグレード (Software Upgrade)] に移動します。
- [参照... (Browse...)] をクリックして、Android ベースのソフトウェア、DX70 では **dx70.ce8.2.0-syn213.rel.pkg**、DX80 では **dx80.ce8.2.0-syn213.rel.pkg** を含む .pkg ファイルを探します。ソフトウェアバージョンが検出され、表示されます。
- [インストール (Install)] をクリックして、インストール プロセスを開始します。DX デバイスがアップグレードされるまでお待ちください。デバイスは 2 回再起動します。これには約 5 ~ 10 分かかります (設定に応じて)。DX デバイスの Web インターフェイスは、[お待ちください、再起動中です... (Please wait, rebooting...)] メッセージが表示されるとフリーズするため、[開始 (Get started)] ウィザードをいつ実行できるか調べるため、DX デバイスを確認する必要があります。

DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行

- DX デバイスのウェルカム画面で [開始 (Get started)] をタップします。



- Android ベースのソフトウェアを実行している DX デバイスと同じように、複数の DX デバイスで、ウィザードに従ってサインインしてすべてのサービスを設定します。



デバイスは Cisco UCM にまだ登録されていないため、左下隅にシステム名やディレクトリ番号が表示されることはありません。Cisco UCM での DX デバイスの新規登録 (14 ページ) に進みます。

CE ソフトウェア バージョンの確認方法

DX デバイス上で次の手順を実行します。

- DX デバイスのホーム画面左上にある [設定 (Settings)] アイコン (歯車アイコン) をクリックします。
- [システム情報 System Information] をタップします。
- [ソフトウェア (Software)] セクションを確認すると、デバイスが実行されている CE ソフトウェアバージョンがわかります。

または、Cisco UCM 上で次の手順を実行します。

- DX デバイスの [電話の設定 (Phone Configuration)] ページの上部で、[リアルタイムのデバイス ステータス (Real-time Device Status)] を調べます。
- [アクティブ ロード ID (Active Load ID)] を確認します。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ
DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Android ベースのソフトウェアへの Cisco UCM に登録した DX デバイスの変換 (3/4 ページ)

Cisco UCM での DX デバイスの新規登録

DX デバイスの Web インターフェイスからソフトウェアをインストールした場合、続行する前に、サイドバーに記載されているとおり、Cisco UCM を開いて DX デバイスの設定ページを探します。

1. Cisco UCM に戻り、[電話の設定 (Phone Configuration)] ページの上部で [リアルタイムのデバイス ステータス (Real-time Device Status)] を確認します。デバイスは [未登録 (Unregistered)] と表示されます。

リアルタイムのデバイス ステータス

登録:	未登録
IPv4 Address:	192.168.1.128
IPv4 Address:	None
アクティブ ロード ID:	sipdx80.10-2-5-207
非アクティブ ロード ID:	
ダウンロード ステータス:	成功

これは CE ソフトウェアを搭載したデバイス (デバイス タイプ Cisco TelePresence DX70 または Cisco TelePresence DX80) の登録情報です。このデバイスを Cisco UCM から削除し、新しいデバイスおよびデバイス タイプ (Cisco DX70 または Cisco DX80) を作成する必要があります。

新しいデバイスを作成し、登録しやすくするために、既存のデバイスのいくつかのフィールド (MAC アドレスなど) をコピーすることができます。次の手順に進む前にこのようなコピーを取っておいてください。

2. [削除 (Delete)] をクリックして現在のデバイスを Cisco UCM から削除します。

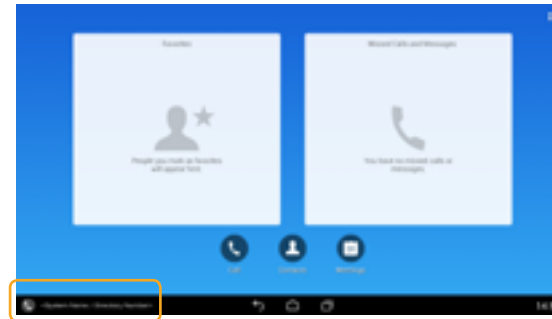
3. [新規追加 (Add New)] をクリックして新しいデバイスを作成します。

4. Cisco DX70 または Cisco DX80 の [電話タイプ (Phone Type)] を選択し、Android ベースのソフトウェアを実行する他のすべての DX デバイスと同様に、Cisco UCM のすべての必須フィールドに入力します。

[電話ロード名 (Phone Load Name)] フィールドは空のままにしておきます。

Cisco UCM に必要な詳細情報を入力し終えたら、[保存 (Save)] をクリックします。

システム名またはディレクトリ番号は DX デバイスのホーム画面の左下隅に表示されます。



Cisco UCM を開いて DX デバイスを探す

Web ブラウザを開き、Cisco UCM のホスト名または IP アドレスを入力します。インストールされているアプリケーションのリストから [Cisco Unified Communications Manager] を選択します。

1. [ナビゲーション (Navigation)] ドロップダウンで [Cisco Unified CM の管理 (Cisco Unified CMAAdministration)] を選択してから、[検索 (Go)] を押します。
2. ユーザー名およびパスワードを入力し、[ログイン (Login)] をクリックします。
3. [デバイス (Device)] > [電話 (Phone)] の順に移動します。
4. 検索条件を入力し、Cisco UCM の登録デバイスのリストでデバイスを検索します。
5. デバイス名をクリックして、[電話の設定 (Phone Configuration)] ページを開きます。
デバイス タイプは Cisco TelePresence DX70 または Cisco TelePresence DX80 です。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

MigrationDX を使用した Cisco UCM での DX デバイスの新規登録

Android ベースのソフトウェアを実行している Cisco DX70 および Cisco DX80 は、CE を実行しているときはデバイス タイプが異なります。これについては、右側のサイドバーを参照してください。

多数の DX デバイスの変換が必要な場合、この新規登録を手動で実施するのは厄介になることがあります。

そのため、シスコは、UnifiedFX を使用してこの目的のために作成された MigrationDX と呼ばれるソフトウェアを用意しています。

25 台を超えるデバイスを展開している場合、UCM での新規登録にはこのソフトウェアを使用することを推奨します。

このソフトウェアの購入とインストールの方法については、<http://www.unifiedfx.com/migrationdx> を参照してください。

無料ライセンスを入手するには、Cisco Technical Assistance Center (TAC) または販売担当者にお問い合わせください。

フィードバックやご質問も Cisco TAC までご報告ください。

Cisco UCM のデバイス タイプ

Cisco UCM では、デバイスが CE ソフトウェアを実行しているときのデバイス タイプは Cisco TelePresence DX70 および Cisco TelePresence DX80 です。

Android ベースのソフトウェアを実行しているときのデバイス タイプは Cisco DX70 および Cisco DX80 です。

Cisco Technical Assistance Center (TAC)

Cisco Worldwide Support の連絡先:
<http://www.cisco.com/c/en/us/support/web/tsd-cisco-worldwide-contacts.html>

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

Cisco UCM なしでの Android ベースのソフトウェアへの DX デバイスの変換

この章では、ネットワーク インフラストラクチャに Cisco UCM がない場合に、DX デバイスを Android ベースのソフトウェアに変換する方法について説明します。

DX デバイスの Web インターフェイスからのソフトウェアのインストール

前提条件:

- DX デバイスは **CE ソフトウェア バージョン 8.2.x** (たとえば *ce 8.2.0 Final d66bc59 2016-06-16*) を実行している必要があります。ソフトウェアのバージョンは、サイド バーで確認してください。
- DX デバイスがネットワークに接続されている必要があります。つまり、Web インターフェイスに接続するための IP アドレスが必要です。

- Web ブラウザを開き、DX デバイスの IP アドレスをアドレス バーに入力します。ユーザ名とパスワードを使用してサインインします。
- [メンテナンス (Maintenance)] > [ソフトウェア アップグレード (Software Upgrade)] に移動します。
- [参照... (Browse...)] をクリックして、Android ベースのソフトウェア、DX70 では **dx70.ce8.2.0-syn213.rel.pkg**、DX80 では **dx80.ce8.2.0-syn213.rel.pkg** を含む .pkg ファイルを探します。ソフトウェア バージョンが検出され、表示されます。
- [インストール (Install)] をクリックして、インストール プロセスを開始します。DX デバイスがアップグレードされるまでお待ちください。デバイスは 2 回再起動します。これには約 5 ~ 10 分かかります (設定に応じて)。

DX デバイスの Web インターフェイスは、[お待ちください、再起動中です... (Please wait, rebooting...)] メッセージが表示されるとフリーズするため、[開始 (Get started)] ウィザードをいつ実行できるか調べるため、DX デバイスを確認する必要があります。

DX デバイスでのセットアップ ウィザードの実行

- DX デバイスのウェルカム画面で [開始 (Get started)] をタップします。



- Android ベースのソフトウェアを実行している DX デバイスと同じように、複数の DX デバイスで、ウィザードに従ってサインインしてすべてのサービスを設定します。

CE ソフトウェア バージョンの確認方法

DX デバイス上で次の手順を実行します。

- DX デバイスのホーム画面左上にある [設定 (Settings)] アイコン (歯車アイコン) をクリックします。
- [システム情報 System Information] をタップします。
- [ソフトウェア (Software)] セクションを確認すると、デバイスが実行されている CE ソフトウェア バージョンがわかります。

CE ソフトウェアと Android ベースのソフトウェアの変換シスコ
DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.

シスコのお問い合わせ先

シスコの Web サイトでは、シスコの世界各地のお問い合わせ先を確認できます。

URL:<http://www.cisco.com/go/offices/>

Corporate Headquarters:
Cisco Systems, Inc.
170 West Tasman Dr.
San Jose, CA 95134 USA

Intellectual property rights

このマニュアルに記載されている仕様および製品に関する情報は、予告なしに変更されることがあります。このマニュアルに記載されている表現、情報、および推奨事項は、すべて正確であると考えていますが、明示的であれ黙示的であれ、一切の保証の責任を負わないものとします。このマニュアルに記載されている製品の使用は、すべてユーザー側の責任になります。

対象製品のソフトウェア ライセンスおよび限定保証は、製品に添付された『Information Packet』に記載されています。添付されていない場合には、代理店にご連絡ください。

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

ここに記載されている他のいかなる保証にもよらず、各社のすべてのマニュアルおよびソフトウェアは、障害も含めて「現状のまま」として提供されます。シスコおよびこれら各社は、商品性の保証、特定目的への準拠の保証、および権利を侵害しないことに関する保証、あるいは取引過程、使用、取引慣行によって発生する保証をはじめとする、明示されたまたは黙示された一切の保証の責任を負わないものとします。

いかなる場合においても、シスコおよびその供給者は、このマニュアルの使用または使用できないことによって発生する利益の損失やデータの損傷をはじめとする、間接的、派生的、偶発的、あるいは特殊な損害について、あらゆる可能性がシスコまたはその供給者に知らされていても、それらに対する責任を一切負わないものとします。

このマニュアルで使用している IP アドレスおよび電話番号は、実際のアドレスおよび電話番号を示すものではありません。マニュアル内の例、コマンド出力、ネットワークトポロジ図、およびその他の図は、説明のみを目的として使用されています。説明の中に実際のアドレスおよび電話番号が使用されていたとしても、それは意図的なものではなく、偶然の一致によるものです。

ハード コピーおよびソフト コピーの複製は公式版とみなされません。最新版はオンライン版を参照してください。

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。各オフィスの住所、電話番号、FAX 番号は当社の Web サイト (www.cisco.com/go/offices/) をご覧ください。

Cisco および Cisco ロゴは、シスコまたはその関連会社の米国およびその他の国における商標または登録商標です。シスコの商標の一覧は、次の URL からご確認ください。
www.cisco.com/go/trademarks。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」または「partner」という用語の使用はシスコと他社との間のパートナーシップ関係を意味するものではありません。(1110R)

CE ソフトウェアと Android ベースの
ソフトウェアの変換シスコ
DX70 および DX80

D15364.05

コラボレーション エンドポイント ソフトウェア
バージョン CE8.2.x

2016 年 10 月

www.cisco.com
© 2016 年 Cisco Systems, Inc.
All rights reserved.